

第一部 地域まちづくりについて

	説明項目/質問・要望等内容	当日の回答	回答者
(1) 農地の荒廃化に伴う土地の有効活用	<p>① 荒廃・遊休農地解消への取り組み ② 農地利用の法規制 ③ 利用条件等</p>	<p>① 荒廃農地の増加は全国的な傾向で、鳥獣被害による営農意欲の低下、高齢化・後継者不足等が要因。平成27年度農林業センサスによると、本市でも10年間で耕作放棄地が面積で約2ha、約2ポイント増加し、全市で148ha、上地区では35haある。対策としては、都市農業支援センターを中心に、地域の農業者や市民ボランティアによる荒廃農地解消活動を行い、整備された農地を担い手農家や新規就農者に斡旋し、農地集積を推進している。この5年間で、農地の簡易整備に対する補助金制度等を利用して約6.5haの農地が利用可能な状態に復元され、約1.8haの農地が担い手農家や新規就農者に貸与されている。</p> <p>また、法改正もされ、農業委員会の選出方法が従来の公選制から市長による任命制に変わり、本市でも今年6月からは新たに農地利用最適化推進委員12名を委嘱し、農業委員12名と計24名体制で、荒廃農地、遊休農地対策に当たる。上地区からも農業委員1名、推進委員2名が選出されている。さらに平成26年度にスタートした農地の貸借に関する全国的組織の農地中間管理機構や、JA等と連携を取りながら、遊休農地の解消に努めている。</p> <p>このほか上地区では、JAはただの上支所運営委員会、上地区営農推進協議会が、荒廃地、不耕作地対策、地区営農活性化の一環として、菖蒲の農地を利用してそばの播種、収穫そば打ちを行う「そば作り教室」を昨年度から行っている。また、6月に行った上地区農園ハイクは市外の方からも好評を得ており、5年目を迎えた上地区の新しい風物詩になりつつある。これは、上地区の美しい景観や里山資源を堪能しながらハイキングし、協力農場10か所で希望の収穫体験してもらおうもので、地域農家主体で大学生ボランティアの協力で実施している。上地区のアピールののみならず、遊休農地防止に寄与していると考ええる。</p> <p>② 農地利用の法制度として、農地を農地以外に利用することや、所有者間で合意があったからといってすぐに農業振興地域の整備に関する法律等で規制・制限されている。当事者間で合意があったからといってすぐに農地の提供、貸借ができるものではないことをご理解いただきたい。</p> <p>③ 事前に提案があった農地以外としての利用(パークゴルフ場等)は、農業委員会の農地転用許可が必要であり、当該地が農振法による農用地に指定されている場合は、原則転用できない。特にパークゴルフ場のように相応の面積が必要なのは、よりハードルが高くなると考える。一方、大規模農園や企業による農場としての利用を希望する法人等があれば相談に乗るが、残念ながら現在のところ具体的な要望等は無い。しかし今後、新東名開通に伴う交通利便性の向上や、中日本高速道路による農地造成等も新東名周辺地区の数が所で進められていることから、条件の好転化が見込まれる。市としても積極的に農地利用の斡旋を進めていきたい。</p>	<p>農産課長</p>
1	<p>荒廃地の解消ということだが、今、自分の畑が手が回らない状態で、草刈りをやっている状況。これをどのように開拓するかは、農業委員もやっているもので、そちらと相談しながら進めたい。</p>	<p>【意見】</p>	

		当日の回答		回答者
		説明項目/質問・要望等内容	【意見】	
2	農業の担い手の殆どは我々世代であと5～10年経ったら何もできなくなるのではないか。次の子どもも世代はおそらくやらないだろうとの話も聞く。問題はこれからだ。それに沿った施策を行い、ある意味これからは正念場だと思う。		【意見】 秦野SA(仮称)の集客力には我々も期待しており、NEXCO中日本にはぜひ秦野の産物を置くように要望している。具体的な協議は開通約1年前からになるが、手数料(ロイヤリティ)が25～30%かかり、利益としては非常に厳しいと聞く。しかし、施設内には入らなくても、土日に外で販売させてもらうことも考えながら要望を続けていく。	農産課長
3	私も定年帰農で頑張っており、作物はじばさんずに出しているが、ほとんどが赤字だ。一生懸命作っても売り先が無いと収入にならないので、できれば新東名SAに地元産物の農産物、特産物販売コーナーを設けて欲しい。NEXCO中日本に対し、そのような要望はしているのか。		生産組合または自治会単位で、市内12団体に7～10万円の補助金を出している。上地区では、かわじ荘周辺等に発生すること3団体に補助金を交付した。発言の通りヤマビルキラー等は直接かけない効果も無く、草刈り等と併用した作業が必要で、一度撤けば退治できるものではないと聞く。そのような面からも、技術的な改良等の余地があると考えるが、現段階では、生息しづらい環境づくりのため草刈り等の作業と併せて尽力いただきたい。	農産課長
4	退職帰農でお茶の専業農家をしている。鳥獣被害は無いが、ヤマビルが多く困っている。農協で貰う薬は道等に撒くもので、畑の中のヒルには効果が無い。市ではどのような対策を行っているか。		【要望】	
5	専門機関等で駆除のことを扱ったり研究してもらわないとなかなか駆除できないので、市としてもそのような機関へ要請等を出してほしい。			

(1) 農地の荒廃化に伴う土地の有効活用

	説明項目/質問・要望等内容	当日の回答	回答者
(1) 農地の荒廃化に伴う土地の有効活用	<p>資料の「農地の荒廃に伴う土地の有効活用について」の中で「農地法により土地利用規制・制限がある」とあるが、農家にとっては荒廃している農地をどう使うかが一番の問題であり、実際にどういう活用ができるのか。規制の内容を詳しくは知らないが、農地は農業用地として使う以外活用方法は無いのかと思うが、例えば、農地を雑種地のように土地の利用目的を変えて使うことは可能なのか。土地の利用方法を少し提示してもらえると、農家にとっても今後の活用範囲が広がり、利用方法が見えてくる。</p> <p>また、近所に農地を駐車場として利用しているところがある。このような違法な行為が十年以上続いている一方、法に従って農地としてだけ使おうと苦労している人もいる。このような状況の中で、市は全体としてどのような対応をするのか聞かせてほしい。</p>	<p>農地の転用は、農振農用地区域では一定の農業施設等以外は難しい。一方、近くに公民館があったり、連坦が透切れる等一定の条件下では、駐車場や宅地への許可の可能性が高くなっている。上地区は開発許可が一部緩和され、300㎡以上の専用住宅であれば他地区に比べて許可が下りやすくなっており、候補地が9.4haある。全てが農地ではないにしても、その中に白地の農地があれば、宅地化が可能。もし具体的に確認したい農地があれば、所管課に問合せください。</p> <p>残念ながら、上地区を初め市内には違法転用の事例がある。リストを作り、定期的に訪問し、戻すように指導している。</p>	<p>農業委員会事務局長</p>
6	<p>実際に利用する方にとっては、具体的な内容が分からないと判断できず、このような抽象的な回答では何とも言えない。</p> <p>農地の違法転用の例に対し、市はどのような対応をしているのか。指導していると思うが、何の改善も見られない。3.5m幅しかない農道を毎日ユンボを積んだトラクターやダンプが通っている。昨年と同じ質問をしたが何の変化も見られず、道路は荒れる一方で、周囲より2、3cm下がっている。農道として広げた道が農家のためにはならず、違法なダンプの通り道になっている状況を、早期に解決して欲しい。</p>	<p>当該箇所のごことは十分把握している。市内南地区在住の建築業者で、生活の糧としてダンプ等を置かざるを得ないと言っている。しかし発言のように公平性の観点から、今後も定期的に訪問するなどし、何とか解消に向けた努力をしたいと思っている。</p>	<p>農業委員会事務局長</p>
7	<p>先ほど「里地共生住宅開発許可制度」のことを説明しようとしたのだと思うが、上地区特別のその制度を適用して何軒か建つてると思う。その実績と、どのような形で今後この制度をもっとPRしていくのかを聞きたい。</p>	<p>実績は16軒と聞いている。 今後のアピールについては、所管の開発局から回答。</p> <p>許可実績については、平成30年11月末時点で5件(6宅地)です。 制度のアピールについては、市のHP、広報はたのへの掲載、窓口でのパンフレット配架をはじめ上地区でのイベント時にパンフレット配布などを行っています。今後も継続して上地区に関するイベント等にPRを行っていきます。</p>	<p>農産課長  (後日回答) 開発建築指導課</p>

説明項目/質問・要望等内容	当日の回答	回答者
<p>① キャッシュカード手渡し型詐欺にご注意を                  ② 上地区の刑法犯罪発生状況                  ③ 今後の防犯活動について</p>	<p>※配布資料『キャッシュカード手渡し型サギ』激増中!!チラシ、地区別刑法犯罪発生状況現在、特殊詐欺は、現金を受け取りに来る詐欺は殆ど無くなっており、キャッシュカード本体を言葉巧みに盗まし取る手口が多くなっている。〔実際に今年の春、秦野警察署で捕まえた詐欺犯罪の事例を紹介〕冷静に考えれば、銀行職員が暗証番号を尋ねることは無いが、本人確認と言われたら教えるようにしよう。菖蒲の駐在も、キャッシュカード詐欺のことはぜひ皆さんに伝えて欲しいと言っていた。今日聞いた話を忘れずに、自分は大丈夫と思わずに、変わった電話がきたら、家族に相談したり違っても良いので110番通報でもして欲しい。</p> <p>6月未までに上地区で出された被害届は4件で、前年同月より6件減。内容として、知能犯の詐欺1件は、柳川地区で2月に発生したキャッシュカード詐欺。その他1件は空き店舗シャッターに落書きをされた器物損壊。窃盗2件は、新東名工事現場の事務所あらしが1件、工事現場から工作機器、工具類が盗まれた工事場狙いが1件。上地区の犯罪発生件数の減少率が突出しているのは、皆様の防犯ハトロールや近所の声掛け等、地道な防犯活動の積み重ねが数字になって表れているもの。先ほどの振り込み詐欺の事案でも、怪しい電話が来たら情報を地域で共有し、「自分も騙される可能性があるから、近所付き合いの中で防ぎ環を作るといって防犯意識を高めて欲しい。</p> <p>今後、新東名秦野インターチェンジ(仮)が開通すれば、車や人の流れが変わる。それに合わせ、防犯カメラの移設や向きの検討を、防犯指導員、各自治会の防犯担当部長、防犯ボランティア団体、秦野警察署と協力して進めていきたい。また、「空き巣注意」等の幟旗の貸し出しも行って欲しい。防犯、交通安全啓発の講話や寸劇は、休日、夜間でも可能なので遠慮なく要請して欲しい。犯罪を防ぐには、お互いが顔の見える繋がりを作り、地域の防犯力を高めることが重要だ。上地区では地域全体で熱心に見回りをしてくれており、引き続き協力いただきたい。ハード面(物品)や知恵、協力が必要な時は、遠慮なく警察やくらし安全課に相談して欲しい。</p>	<p>くらし安全課長</p>
<p>8</p>	<p>湯の沢団地内に外国人が複数居住している所があり、防犯には至っていないが、ゴミの未分別等色々な問題が起きつつある。問題が顕在化したのはここ1か月くらいだが、以前から外国人居住の案件はあり、警察に報告し、ビザ失効の方に国外退去指令をだしたこともある。現在はロシア系の人が複数いるが、所有者は地区外の方で、一時的に借りている状態。外務省の関わりにもなるが、警察に追跡調査をお願いしている。防犯のテーマとは違うが、環境面で困ることがあり、居住者の中の責任者には伝えてある。昨日、菖蒲の駐在に連絡しようとしたができなかった。今後防犯上の問題になることを危惧しており、湯の沢団地内の現状を認識して欲しい。</p>	<p>くらし安全課長</p>
<p>(2) 防犯について</p>	<p>今の話の内容と、この懇談会で改めて発言があったことを駐在に伝える。ゴミ出しの問題については、外国人向けの注意書きがあると思うので、環境資源対策課に伝え、対応する。</p>	<p>(後日対応) 環境資源対策課</p>

	説明項目/質問・要望等内容	当日の回答	回答者
(2) 防犯について	9 防犯カメラについて、以前三廻部に設置されていたと聞いている。市内でも人口の多い地域や駅前には沢山ついていると聞くが、上地区にも子どもは通学しているので、費用の問題はあると思うが1台でも2台でも追加して欲しい。	【要望】 今年初めにチラシが回っていたと思うが、空き家情報を都市政策課、くらし安全課、市民相談人権課に連絡して貰えば、都市政策課が集約し調査等その後の対応をすすめるので、情報提供よろしく願います。	くらし安全課長
	10 空き家が増えている。防犯に関係するか分からないうが、市の空き家対策について聞かせてほしい。	過疎問題に関連して、人口の現状や市の取り組みについてお話しします。 市内各地区の人口は、平成24年度を基準にすると平成29年度は南地区だけが微増しましたが、他地区は減少、特に、上地区は減少率が一番高い状況です。そもそも、国の総人口は現在、約1億2,600万人ですが、30年後の2048年には1億人を割られています。本市でも、平成22年度の約17万人をピークに減少し、現在は約16万5,500人となっています。今後、出生率が上がったとしても、出産する女性の数が減少するため、自然増は望めないといわれています。各自治体が人口を増やすためには、自治体間で人口の奪い合いになるということになります。 このような中で、人口増の視点も必要ですが、まずは、市民が住み慣れた地域で将来にわたり安心して暮らし続けるための、生活の質を上げるような施策への転換が必要と考えています。新東各秦野インターチェンジ(仮)の開通を見据え、美しい景観や里山資源を生かした農業・観光施策を展開し、上地区ならではの魅力を市としてもしっかりと発信することにより、定期的に関わりを持つ「関係人口」を増やしていきたいと考えています。また、上地区乗合自動車の運行等により交通の利便性を高めるとともに、買い物困難者への対策を行い、地域での暮らしが維持できるような施策を検討していきます。 ※配布資料：市内地区別の人口の推移	企画課長
(3) 過疎問題について	11 一昨年、買い物弱者について質問し、松田町の例を出した。ヤオマサの協力で移動販売車が湯の沢方面と寄りに来ているが、ルートを三廻部、柳川も回るようにしてもらえないだろうか。松田町は、軽自動車の改造費を負担した他は多額の支出はしていない、店頭単価に10円上乗せして販売していると思う。 一昨年は担当部局長が不在だったため、政策部長が「調べて指導し、検証する」との回答だったが、その後の調査、検証の結果を聞きたい。	買い物困難者への対応については、現在、福祉関係部署において検討している取り組みがあり、今後、地域の状況によっては、全地区に広げていける可能性もあります。上地区でも、買い物困難者への対応を求める御意見があったことを福祉関係部署に伝えさせていただきます。	企画課長
		(後日回答) 買い物物が困難になっている高齢者への対応として、要望があった西地区と協議を重ね、高齢者をお店に連れていく移動支援について検討を進めている。	高齢介護課

		当日の回答		回答者	
		説明項目/質問・要望等内容			
(3) 過疎問題について	12	<p>上地区単位で見ると人口は少ないが、家族や親戚は市内に居るケースが多い。対象を秦野市全体で捉えて上地区の人口と考え、祭りや行事に参加してもらったのも、一案と思う。</p> <p>また、過疎問題を地域で考えることも大事だが、逆にこの生活を楽しむ、前向きな意識に変えれば、上地区はいいところだと思う。</p>	【意見】		
	13	<p>今、二地域居住（平日は都内で仕事、週末を田舎で過ごす）を希望する人がとても多いと聞く。新東名で都内から約1時間で里地山の魅力がある上地区にとつて、過疎化対策、地域おこし、経済効果の面でもチャンスだと思う。</p> <p>また、滞在型クラインガルテン、滞在型市民農園（週末、地方に滞在して農作業をし、農産物等を購入し、温泉に入浴して帰る等）も希望者が多いと聞く。しかし関東（首都圏）ではまだ許可されていないようだが、人口減少の激しい上地区を特例にできないか等、検討する価値はあるのではないか。</p>	住民票は他市のままで、週末などを本市で楽しむ人を「関係人口」ととらえ、今後、増やしていきたいと考えています。本市にふるさと納税を出した方に手紙を出すなどし、週末滞在や移住につながることを期待しています。御提案の内容については、制度的なことを含め研究していきます。		企画課長

## 第二部 市政全般について

		当日の回答		回答者	
		説明項目/質問・要望等内容			
第二部 市政全般について	14	<p>新東名インターが旧パチンコ屋跡地付近にできるが、新道(菫蒲第4地区の市道837号)から国道246に出て利用する場合、現状では、市道の松田方面出口では右折できず、甘柿橋を通り沼代方面出口でも右折できない。「八沢入口」信号に出るには道が狭く時間規制もある。「菫蒲」信号に出るには、国道を潜り鋭角に左折する非常に危険な箇所を通る。これらを回避する方法として、モーター付近、新甘柿橋内側の空き地(私有地)に1路線増やし信号を付ければ、246をインター方向に行くことができる。沼代地区の人にとつても問題なことだと思う。谷議員も心配しているので、市として検討、調整している事があれば教えて欲しい。</p>	この件は、地元議員からの相談もあり検討中。「八沢入口」への道路が狭いので、宅地の建替え時に協力してもらえないか。市道の松田方面出口Y字路に信号設置を警察と協議中。「菫蒲」信号につながる鋭角に曲がる箇所を大きく曲がるようにできないか、提案されたモーターのところでの接続等、横浜国道事務所と協議しながら検討しているが、また時間がかかる。		建設部長

		当日の回答		回答者
		説明項目/質問・要望等内容		
第二部 市政全般について	15	<p>新東名開通に伴って上地区の交通量増加の可能性が大いなのであれば、道路を整備し、安全の確保が必要だ。</p> <p>八沢のかわじ橋は幅約3.6mしか無く、離合できない。橋の両側は十分な広さがあり一種の幹線道路になっているが、橋で詰まってしまう。長年要望しているが、「状況は分かっているが、他地区にはもともと緊急を要する箇所がある」との返答で、なかなか改修されない。予算もかかかると思うが、今後を見据えて、拡幅をお願いする。</p>	<p>橋の改修は、橋梁の耐震化計画、長寿命化計画を立て、大きな橋から行う。今年度は、才戸橋の耐震改修と長寿命舗装工事を行う予定。発災時に地域が孤立してしまうような重要な橋から行う計画になっております。かわじ橋は直線で見通しの良い場所なので対象となっていないです。</p>	建設部長
			【要望】	
	16	<p>寄に抜ける市道931号線は、昔の幹線道路だったが、今は1車線分の幅で緊急車両も離合できない。これも長年要望しているが改良されなない。舗装工事を要望しても、一度舗装した後は荒れたところを補修しているだけだ。</p> <p>8年前に、沿線地権者の押印も集めて要望書を出し、計画道路に設定されていた。しかし2、3年前に確認したら、地区の色塗りが消えており「担当が替わっているので分からない」との答えだった。どうも信用できない。</p> <p>新東名に絡む所はNEXCO中日本がやってくれることになっているが、それ以外の箇所の拡幅を早期に実施して欲しい。</p>	<p>【要望】</p>	

	説明項目/質問・要望等内容	当日の回答	回答者
<p>第二部 市政全般について</p>	<p>17 公民館駐車場西側の市道78号線の舗装工事が、今年度は50mしかやらないと聞いた。あと10mできれいに繋がるのに、何故50mしかやらないのか。残りの10mは、次に工事に携わるのか、放置されたままになるのか。上地区、柳川は過疎化だからどうでもいいのか。</p>	<p>市内には3,000路線の道路があり、各地から要望が出ている。市道78号線は、平成28年度までに135m、昨年度40m、今年50mと着実に伸ばしている。市道7号線の弘法山に通じる所は、今年は30mしかできなかった。これは、国の補助金が東日本大震災の復興に回ったためで、補助金が無くなった分どうしても距離を減らさざるを得ない。できるだけ予算配分を変えずに行うつもりで、来年度も引き続き実施するので、ご理解いただきたい。</p>	<p>建設部長</p>
<p>第二部 市政全般について</p>	<p>17 現場を見て悪い状態だったらやらやるという条件を了承してくれ。</p>	<p>(後日回答) 8月30日に質問者と現地であら合わせをして、今年度は現行どおりの施工量で理解された。</p>	<p>建設管理課</p>

	説明項目/質問・要望等内容	当日の回答	回答者
第二部 市政全般について	18 いつも移動図書館を利用している。今年7月にアンケートがあったが、その目的は何だったのか。また、その時、移動図書館が古くなり買い替えの必要があるが、燃料が通常の車両と違うので莫大な費用が掛かるとの話聞いた。車両を新しくできないのか。利用者は少ないかもしれないが、楽しみにしているのので、できれば続けて欲しい。	移動図書館の車両は相当老朽化しており、また、燃料の天然ガスの充てん施設が秦野市内から無くなる。車両の燃料や規模を変えて更新するか、或いは公民館図書室や駅連絡所での図書集配システム等、色々なことを総合的に検討している。	市民部長
		【意見】 湯の沢団地に住んでいるが、もし「かみちやん号」を利用するようになると、時間帯が限られ本数も少ない。できれば便利な場所をお願いしたい。	
第二部 市政全般について	19 日赤の健康診断では、胃カメラと大腸の内視鏡検査ができない。市内の他の病院で検診し胃がんが見つかれば、全摘しかないと言われた。セカンドオピニオンで伊勢原協同病院を受診したら部分切除できるとの診断で、軽い手術で済んだ。協同病院は医療機器やスタッフも充実しており、このこと自体は良かったが、秦野のことを考えたときに、実感として淋しく思った。ぜひ、市民の命を守る健康の施策を厚くしてほしい。	【要望】 市のまちづくり条例で、開発行為を行ったときに、3,000㎡以上の開発では3%(90㎡)以上、或いはは最少面積150㎡以上の公園を作るのが義務付けられている。昭和50年代に南矢名地区などで開発が進んだため大根地区には公園が多く、逆に「何故こんなに小さい公園が多いんだ」「管理ができていない」と言われる。また、「みどりの基本計画」で、2,500㎡(秦野市では1,000㎡)以上の街区公園(旧児童公園)を設けることになっている。確かに上地区には公園が少ないと思うが、現状では、設置場所についても未定の状況だ。 四十八瀬川の公園整備については、河川整備関連なので平塚土木事務所の管轄で、河川が氾濫した際の関係で、土地が川の中に落ちている状況を整理中。しかし県でもなかなか予算が付かず土地の整備が進まない。我々も、早期に公園的な河川整備をしてくれるように、平塚土木事務所に要望している。	建設部長
	20 上地区には公園が3か所しか無く、他地区に比べ極端に少ないのは何故か。 また、昨年、四十八瀬川を利用した親水公園の話が出たが、非常に良いことだと思うので、ぜひ進めて欲しい。	【要望】 公園は、数があると自治会で管理しなければならず大変なので、数にはこだわらない。四十八瀬川を生かした河川公園をぜひ作って欲しい。	